

平成18年度

ヤングレフェリープロジェクト

ルールテスト

日本ハンドボール協会
審判部

【問題】

1 「コートは、長さ m、幅 20 m の長方形が標準である。」
空欄にあてはまる数字を記入しなさい。

2 次に示されているのは、成年・高校生のチームと中学生のチームの標準の試合時間です。
最も適切な標準時間の組合せを記号で答えなさい。

	成年・高校生	中学生
ア	前後半各 25 分、休憩時間 10 分	前後半各 25 分、休憩時間 10 分
イ	前後半各 30 分、休憩時間 5 分	前後半各 25 分、休憩時間 5 分
ウ	前後半各 30 分、休憩時間 10 分	前後半各 25 分、休憩時間 10 分
エ	前後半各 25 分、休憩時間 10 分	前後半各 20 分、休憩時間 10 分

3 「使用するボールは種別により規定されている。成年・高校生の男子用ボールは 号球、
成年・高校生・中学生の女子および中学生の男子は 号球である。」
空欄にあてはまる数字を記入しなさい。

4 「チームは、7 名までのプレーヤーが同時にコートに出場できます。そのうち 1 名は、 に指名されなければならない。」空欄に適する言葉を答えなさい。

5 「ボールの扱い方で許されないもの」はどれですか。下のア～エから選び記号で答えなさい。

- ア ボールをはずませて、再び片手でつかむこと。
- イ 胴体を使ってボールを投げること。
- ウ 最長 3 秒間ボールをもつこと。
- エ ボールを持って 4 歩まで歩くこと。

6 「得点となる」のは、次のうちどの場合ですか。下のア～ウから選び記号で答えなさい。

- ア ゴールライン上にボールがきたとき（触れたとき）。
- イ ゴールライン上にボールの中心がきたとき。
- ウ ゴールラインを完全にボールが通過したとき。

7 「競技の開始のスローオフはコイントスにより決定します。」どのように決定しますか。
下のア～エから選び記号で答えなさい。

- ア コイントスに勝ったチームが、ボール（スローオフ）とサイド（自分のチームのベンチ）両方とも決定する。
- イ コイントスに勝ったチームが、ボール（スローオフ）を必ず選択する。
- ウ コイントスに勝ったチームが、ボール（スローオフ）またはサイド（自分のチームのベンチ）いずれかを選択する。
- エ コイントスに勝ったチームが、サイド（自分のチームのベンチ）を必ず選択する。

- 8 「スローオフ」はどこから行いますか。下のア～エから選び記号で答えなさい。
- ア ゴールエリア内からスローする。
 - イ ゴールキーパーラインからスローする。
 - ウ サイドラインとセンターラインとの交点（オフィシャル席の前）からスローする。
 - エ コートの中央からスローする。
- 9 「スローイン」（ボールがサイドラインを完全に通過したときに行うスロー）はどこから行いますか。下のア～ウから答えなさい。
- ア ボールが通過したサイドライン付近の外側に片足をおきスローする。
 - イ ボールが通過したサイドライン上に片足をおきスローする。
 - ウ ボールが通過したサイドライン付近のコート内に片足をおきスローする。
- 10 通常、「笛の合図なしで行うスロー」は次のうちどの組み合わせですか。下のア～エから選び記号で答えなさい。
- ア フリースローと、ゴールキーパーズスローと、スローイン
 - イ 7mスローと、フリースロー
 - ウ スローオフと、7mスロー
 - エ スローインと、スローオフ
- 11 「警告は個人に対して[]回、チームに対しては[]回までしか警告できない。チーム役員に対しては、同じチームの全役員に対して[]回しか警告できない。」空欄にあてはまる数字を答えなさい。
- 12 「[]回目の退場となったプレーヤーは失格となる。」空欄にあてはまる数字を答えなさい。
- 13 「コートの内外に関係なく、競技時間中にプレーヤーが暴力行為をしたとき、[]となる。」空欄にあてはまる言葉を下のア～エから選びなさい。
- ア 警告
 - イ 退場
 - ウ 失格
 - エ 追放
- 14 「レフェリーは同等の権限をもつ[]名のレフェリーが競技を担当する。」空欄にあてはまる数字を答えなさい。

- 15 レフェリーのジェスチャーで、「同じジェスチャーをする判定」は次のどの組み合わせですか。下のア～エから選びなさい。
- ア ホールディングと、ハッキング
 - イ スローインと、フリースロー
 - ウ タイムアウトと、パッシブプレー
 - エ オーバーステップと、オーバータイム
- 16 「7mスローを与えられる場合」は、次のうちどの場合ですか。下のア～エから選びなさい。
- ア コート上のあらゆる場所で相手チームのプレーヤーが明らかな得点チャンスを妨害したとき。
 - イ フリースローライン付近でジャンプシュートをしようとしたが、反則されたとき。
 - ウ ゴールエリア付近でパスをしようとしたが、相手に反則されたとき。
 - エ コート中央でプレーしているところを相手に捕まれたとき。
- 17 「プレーヤーが立ち止まったままパスを繰り返したり、あるいはゴールから遠ざかりながらパスを繰り返すなど消極的な攻撃をしている場合」、レフェリーはどのような行動をしなければならないですか。下のア～エから選びなさい。
- ア 早く攻めなさいと口頭でうながす。
 - イ タイムアウトをとる。
 - ウ パッシブプレーの予告合図を出す。
 - エ フリースローの笛を吹く。
- 18 「ボールがコート天井にあたりました。」このとき、どのような判定をしますか。下のア～エから 選びなさい。
- ア ボールのあたった地点よりボールをもっていないチームのフリースロー
 - イ ボールのあたった地点よりボールをもっていたチームのフリースロー
 - ウ ボールのあたった地点から近い方のサイドライン上から、ボールをもっていないチームのスローイン
 - エ ボールのあたった地点から近い方のサイドライン上から、ボールをもっていたチームのスローイン
- 19 「チームタイムアウトは前後半各 回ずつ、両チームに与えられます。」空欄にあてはまる数字を答えなさい。
- 20 「チームタイムアウト」はどのようなときに請求できますか。下のア～ウから選びなさい。
- ア 自チームがボールを所持しているとき。
 - イ 相手チームがボールを所持しているとき。
 - ウ ボールが両チームとも所持していないとき。

21 「プレーヤーがシュートしようとして、ゴールエリアラインを踏み越えてゴールエリアに入ってシュートし、ゴールにボールが入りました。」どのような判定をしますか。
下のア～エから選びなさい。

- ア 得点とする。
- イ シュートをした相手チームのフリースローとする。
- ウ シュートしたチームのフリースローとする。
- エ シュートした相手のゴールキーパーズローとする。

22 「一度警告を受けたプレーヤーがスポーツマンシップに反する行為をしました。」
どのような判定をしますか。下のア～エから選びなさい。

- ア そのプレーヤーを退場とする。
- イ そのプレーヤーを警告とする。
- ウ 警告を受けているので問わない。
- エ 注意する。

23 次の中で「許される行為」はどれですか。下のア～エから選び記号で答えなさい。

- ア 相手がボールを持っていなくても、相手の進路をはばむために身体を使うこと。
- イ 腕や手を使って、相手の動きを阻止すること。
- ウ 相手を捕まえること。
- エ 相手の手中にあるボールをたたき落とすこと。

24 「競技時間等を管理するのが□□□□、記録用紙等を管理するのが□□□□である。」
空欄にあてはまる言葉の組を下のア～エから選びなさい。

ア	タイムキーパー	マッチバイザー
イ	タイムキーパー	スコアラ
ウ	スコアラ	タイムキーパー
エ	マッチバイザー	スコアラ

25 「ユニフォームは両チームのコートプレーヤー、ゴールキーパーともはっきりと判別できるユニフォームを着用しなければならない。□□色のユニフォームは、本来レフェリーのためのものである。」空欄にあてはまる言葉を下のア～エから選びなさい。

- ア 黒
- イ 白
- ウ 赤
- エ 青

平成18年度ヤングレフェリープロジェクトルールテスト 解答用紙

氏名 _____

得点 _____

1			14	
2			15	
3	ア	イ	16	
4			17	
5			18	
6			19	
7			20	
8			21	
9			22	
10			23	
11			24	
12			25	
13				

平成18年度ヤングレフェリープロジェクトルールテスト 解答例

氏名 _____

得点 _____

1	40		14	2
2	ウ		15	エ
3	ア 3	イ 2	16	ア
4	ゴールキーパー		17	ウ
5	エ		18	ウ
6	ウ		19	1
7	ウ		20	ア
8	エ		21	エ
9	イ		22	ア
10	ア		23	ア
11			24	イ
12	3		25	ア
13	エ			